



職サークル

ギャザリング 開催報告

20230914

<テーマ>

就活における「成功」ってなに | つきしま村塾
参加 学生 45名、企業 22社34名、パフ社員 16名
ファシリテーター: 冨田

内容(概略):

1. トークタイム1: 「成功」とはなにか? 「成功」のために必要なことはなにか?
2. トークタイム2: 就活における「成功」ってなにか? 逆に、採用における「成功」ってなにか?
3. 宣言

当日の模造紙(miro): [miro.pdf](#)

学生・企業ディスカッションメモです。ぜひご覧ください!

トークタイム1: 「成功」とはなにか? 「成功」のために必要なことはなにか?

- ・主観⇔客観 主観は、最終的に自分が決める。客観は他人軸。他人に評価されたかどうかで決まる。どっち?
- ・プロセス⇔結果 目標を達成したら成功? 目標に対して成功していなかったとしても、努力は努力で認めたい。どっち?
- ・後悔の有無⇔結果 自分の中で悔いが残るかどうか ⇔ 結果は結果、成果が出なかったら成功とは言えない どっち?
- ・時間軸 その時は成功だと思っていたことが、時間が経って、成功だったと思えるようになることもある
- ・失敗することは、大切な経験!
- ・何かをやるときに目指したいゴールを思い描きながら進めるが、うまくいかないこと、障害を乗り越えた時に得られる達成感が【成功体験に共通していた】
- ・日々の小さい目標の達成を続けることで大きな目標達成、成功につながっている(社会人の実感)
- ・成功も失敗も、人生というすごろくの一つのマス目!
- └何が起きるか分からない人生、失敗のマスも、成功のマスもあり、それでも続いていくよね、というのが「すごろく理論」でした。
- ・社会人「失敗したらラッキー」 ⇔ 学生「でも失敗したくない」
- └でも、そういうもんだから! 失敗経験を活かして成功していくんだよ。成功するまで行動すれば失敗ではない理論。

- ・学生の皆さんは「失敗しちゃいけない」という認識が強い
- ・社会人から伝えたい「世の中は、案外寛容ですよ」←ほんとそう! 学生の皆さん、社会って、結構失敗していい場所ですよ!
- ・部下には常々「挑戦したからこそ、失敗がある! 失敗から学んで、次に生かせばそれは学びの宝物! 挑戦する勇気が大事だ!」と伝えていますが、やっぱり失敗はしたくないみたいです…。←これでもまた真実ですね

トークタイム2: 就活における「成功」ってなにか? 逆に、採用における「成功」ってなにか?

- ・社会人: 入社してくれた方が定着して、楽しそうに働いてくれること。
 - ・学生: 「内定をもらうまで: 入りたい会社から内定をもらうこと」「内定後はミスマッチを感じないことをもらった」
 - ・学生: 最初、自分は入社後定着できないかと思っていましたが、「自分が好きだと思えて、適合を感じる場所を選ぶ」という話を聞いて、少し考え方に変化があった
 - ・ギャップがあっても、入社後にやりたいことを見つけていける。入社時点でやりたいことをがちがちに決める必要はないんだと思えた。
 - ・良好な人間関係を築けたら成功なのではないか
 - ・学生: もともとは好きなこと、やりたいことを仕事に出来たらいいなと思っていましたが、意見が変わった。グループでやりたいことよりも会社の社員の人の人柄や、入社後のギャップがないこと、イキイキ働けるかという視点を聞いて、好きなことじゃなくても、自分が主観的に見てイキイキ働ける会社に入れたら成功だと思った。」
 - ・卒業までに内定をもらう
 - ・納得いく会社に就職できる → 納得は何で決まる? 「居心地」「ご縁」「相性」「NOT企業規模」
 - ・納得いく就活ができるか 「やりきったか」「過程」
 - ・社会人「転職は失敗でない、成功するための過程の一つ」最初に入った会社をゴールにしなければならないわけではない。
 - ・自分だけでなく、周りも納得してくれていることも大事(自分の納得に説得力が増す)
 - ・仮に早くやめてしまったとしても、この会社が好きだ、入って良かったと思えることが1つでもあれば成功?
 - ・新卒採用は博打?!
 - ・学生: 就活に対してまだそれほど深く考えたことがないが
 - ・相対評価ではなく、絶対評価で自分の中で成功を決めることが大事
 - ・企業は「価値観の一致が大事」 学生「それってどうやって見極めるんですか? 企業が価値観を伝えると、学生がそれに合わせてきてしまう…イタチゴッコ → これに挫けず、企業も学生も、正面からウソなく自分の価値観を伝え合うことが大事だ…!」
- 学生の気づき・感想・アンケート抜粋**
- ・就活を成功させるために、自分のことも会社のことも知りたと思います!! そしてアクションを起こし続けたいと思います
 - ・就活を成功させるために自分の価値観を大切にします!
 - ・成功させるために数年後にどうなりたいかを見つめます
 - ・入社後成功したと思えるように入社したらとにかくがむしゃらに行動しようと思います!

- ・社会人の方や学生の方とたくさん話し、考えの違いに触れていこうと思います
- ・就活を成功させるために、失敗を恐れず挑戦し続けます！
- ・お金を稼ぐということだけではなく、スキルアップや社会貢献、新たな居場所の創出などあらゆることが楽しみになりました。
- ・キツザニアのように、様々な企業さんの業務を体験させていただいており、非常にワクワクしています。
- ・成功の事や就活の事を採用担当の方と赤裸々に話すことができ非常に良かったです。
- ・社会人の方で、学生に対して、なんでも聞いていいのにと思っていることを知り、なんでも聞いてもいいんだなと思って、質問することへの抵抗が少なくなりました。
- ・企業に選ばれるために自分を寄せてしまうことがあるが、素の自分を受け入れてくれる企業さんに就職したいです。
- ・堅苦しくなく、学生や企業さんが本音で話せる場であったので一般論だけではなく様々な価値観の意見が聞けたため
- ・ギャザリングに似たイベントが他になく、社会人訪問以外でも社会人の価値観に触れられることに魅力を感じるから。どうしてもこのイベントだけでは就活が進んでいる感じがしないが、前回参加時に数日経つと、ギャザリングで言っていたことを思い出して自然と自分の就活軸になっていることが分かったから。
- ・できることを増やし、役に立つことができる人材になりたいです。本日のテーマのなかで挙げさせていただいたように輝きを持って働きたいです。

企業の気づき・感想・アンケート抜粋

- ・成功の定義が100人100通りなので、自分の「成功」の定義で話さないようにします
- ・怖がられないためにも自己開示頑張ります
- ・成功するまで行動します！
- ・本音でぶつかる！
- ・学生に何でも聞いてもらえるようにこんなことでも聞いていいんだと思ってもらえる雰囲気づくりを頑張ります！
- ・採用を成功させるためにフルオープンで伝えます
- ・「価値観」という言葉を使うと、企業に合わせたくなくなってしまうので、「理解できる」「良いと思える」のような言い換えをして本音を聞いていきたい
- ・学生から、採用におけるぶっちゃけ気になる話を聞くことが出来ました

学生は企業に対してネガティブな印象が一部あるようでしたが、採用担当がどんな思いで採用をしているのかを伝えることで、本気で向き合っている姿勢を見せることが大事だと気づきました

- ・作られた言葉や一般的な事ではなく、一人ひとりがご自身の立場で感じていることや考えていることが素直に伝えられていると感じました。
- ・本当に様々な考え方を持った方がいらっしや、素直に伝えられているこの場が素敵だと思いました。
- ・新卒採用は毎年学生さんの軸を決めるお手伝いを全力で！と再確認できました。
- ・まだまだ学生さんと社会人の壁が高いということを実感しました。今後学生さんとの距離を縮めるために社員側の自己開示を積極的にしていきたいと感じました。

運営者メモ:

今日のイベントを通じて、改めて学生は「失敗してはいけない」という価値観にがんじがらめになっているのかもと思いました。そういえば、今日の司会を務めていた富田(2年目)も、入社直後に「失敗が怖いんです・・・私失敗したくありません・・・」とガン泣きしていたことを思い出しました(笑)。そんな富田に、終了間際、「富田さん！がんばってゴール！成功だ！」とチャットコメントも頂きました。ひとつひとつの頑張りや褒め、認め、成功認定を積み重ねていけたら毎日がどんどん楽しくなりそうですね。

社会は思っているより懐が深い！みんな失敗しながら成長するんだ、と改めて痛感したいいい時間でした。

では、また次回！

職サークル企画責任者 平原葉子